

第2回 物部川流域治水協議会

議事録

1. 開催日時、参加機関 ※持ち回り開催

- ・ 9月9日（木）13:20～14:00（高知市）
- ・ 9月14日（月）16:00～16:30（香美市）
- ・ 9月17日（木）9:10～9:40（香南市）
- ・ 9月17日（木）13:00～13:30（南国市）

2. 議事

事務局より、当面の対策（案）、今後連携して取り組むべき対策（案）について説明。
各構成員より、当面の対策（案）、今後連携して取り組むべき対策（案）について賛同を得た。

（高知市）

- ・ 予測水位を実際に観測された水位データを用いて補正するなど、情報技術を最大限に活かして洪水予報を高度化することで、事前の避難の呼びかけができるようにならないか。
- ・ 砂防ダムに砂が貯まってきているため、砂防ダムの機能強化についても検討するべきである。

（南国市）

- ・ 下田川の排水機能強化に向けた対策を検討するべきである。

（香南市）

- ・ 漁協と高知工科大学等の関係機関が物部川の地域交流イベントを開催している。このようなイベントに沿川自治体が関わることで、上下流の交流を促進できないか。

（香美市）

- ・ 流域住民であっても農業や漁業をする人以外は物部川をあまり利用していない。川に親しみを持ってもらうために、流域住民が交流するイベントを開催することは良いと思う。
- ・ 例えば、学校で環境問題という観点で物部川の濁水問題に関する授業をしてもらうことで、流域全体で濁水問題に取り組むよう意識醸成を図るというのはどうか。
- ・ 堤防強化、ダム堆砂対策についても検討すべきである。